

6月11日：売りが集まりベトナム株は大きく下落

売り圧力が高まり、ベトナム株は大きく下落した。VN指数とHNX指数はどちらも4%近い下落をした。

ホーチミン取引所では312銘柄が下落し82銘柄のみが上昇した。VN指数は3.63%安の867.37ポイントで取引を終えた。

VN30指数も3.84%安の806.87ポイントで下落、1銘柄も上昇しなかった。

出来高と売買代金はそれぞれ30%以上増加し7億750万株と10兆ドンに達した。

大型株の中でも10銘柄がストップ安を受けた。FLCファロス建設(ROS)、SSI証券(SSI)、ベティンバンク(CTG)、ペトロベトナムパワー(POW)、モバイルワールドインベストメント(MWG)などがそうであった。

それらの銘柄は出来高も大きく、SSIとCTGは920万株、POWは800万株がとりひきされた。

ROSは4300万株が取引された。ITAが3970万株でそれにつづいた。

ハノイ取引所ではHNX指数が3.63%安の116.06ポイントで取引を終えた。104銘柄が下落し64銘柄が上昇した。

出来高は1億2400万株、売買代金にして1.22兆ドンであった。それらは50%以上増加した。

HNX30指数採用銘柄の中で大きく下落したのは、HUT、SHS、NDN、TVC、NRCなどであった。

SHSはストップ安となり11,700ドンで取引を終えた。CEOも6.8%安、原油関連のPVS、PVB、PVCは7-9%安となった。ACBとSHBの銀行株は4.3%安となった。

出来高を牽引したのはHUT、PVS、SHBであった。



ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようにお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。